（昭和30年6月15日第三種郵便物認可） 第2740号

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100－8910
東京都千代田区永田町1－11－23
電話 東京 03（3581）6211（代表）
定価1部 108円（税込み）
＜毎週火曜日発行＞
自由民主党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

東京を世界で一番の都市に！

東京都議選の勝利と東京五輪・パラリンピックの成功に向けて決意を述べる橋本聖子議員会長（ＪＲ新宿駅西口）

わが党女性議員が東京の未来像を語る

参院自民党 都議選本部

参院自民党（議員会長・橋本聖子参院議員）は4月21日、東京都議選（告示6月23日、投開票7月2日）の勝利に向けて、街頭演説会を新宿駅西口で開催した。今回の街頭演説会は、東京都議選のために参院自民党は独自の選挙対策本部を設置しており、わが党所属の女性参院議員が「東京都の未来像」をテーマに約2500人の聴衆に訴えた。

冒頭、橋本会長は、日本中が潤う環境整備に、「国政と都政の連携」の必要性を訴えた。また、個人都民税10％減税や事業所税50％減税にも言及した。

丸川珠代東京オリンピック・パラリンピック担当大臣は、高階恵美子党女性局長は、一億総活躍社会の実現のカギとなる女性の健康の包括的支援センター」の平成32年度末までの全国展開に向けた政府の取り組みを強調した。

また、今回の街頭演説会は、大沼みずほ参院議員が司会を務め、地元・新宿区の秋田一郎都会議員と大門さちえ都会議員も駆け付けた。

わが党は、日本と東京の未来に責任を持つ責任政党として、全党を挙げて東京都議選を勝ち抜いていく。

地元・新宿区選出の2人の都会議員とともにステージに立つ女性参院議員

冒頭、橋本会長は、日本中が潤う環境整備を、今こそしていかないといけない」と力を込めた。

続いて、山東昭子党紀委員長は、「東京五輪・パラリンピックで最大のチャンス」と位置づけ、東京を「世界一番の都市」にしていくと訴えた。

片山さつき党政調会長代理は、「政治で一番大事なことは、国民の命と暮らしを守ること」と強調し、首都直下型地震対策やテロ対策を機能させるため、「IOCとIPCから『今までの大会に比べて、実に良く準備が進んでいる』との評価を得ている」と披露し、競技場やインフラなどの整備が順調に進んでいることを強調した。さらに、第3子以降の保育料などの無償化など、子育ての経済的負担の大幅軽減にも言及した。

若者の政治参加の大切さについて全国約100カ所で訴え

青年部・青年局全国一斉街頭行動

北朝鮮による拉致問題の解決に向けた国民世論の喚起を目的に、毎年6月に行われている青年部・青年局全国一斉街頭行動。14年目となる今年は、6月の全国一斉街頭行動に加えて、「国に届け！18歳選挙権」をテーマとする全国一斉街頭行動を、4月16日を中心に全国約100カ所で行った。

鈴木馨佑党青年局長は4月16日に、地元の神奈川県綾木町駅前で、親しみやすい漫画の表紙ということもあり、多くの聴衆や通行人に受け取られた。

党青年局では、今後も18歳選挙権や若年層の政治参加に関わる活動を進めていくほか、6月には恒例の「北朝鮮による拉致問題の解決」をテーマとした全国一斉街頭行動を予定している。

開催年	テーマ ※最新7年分掲載
平成29年	4月「国に届け！18歳選挙権」 6月「北朝鮮による拉致問題の解決」（予定）
平成28年	「北朝鮮による拉致問題」「平和安全法制の必要性」など
平成27年	「北朝鮮による拉致問題」「平和安全法制」
平成26年	「北朝鮮による拉致問題」「憲法改正・安全保障」
平成25年	「北朝鮮による拉致問題」
平成24年	4月「主権回復60周年～憲法改正の実現、防衛力の整備、領土問題の解決～」 6月「北朝鮮による拉致問題」
平成23年	「北朝鮮による拉致問題」 ※東日本大震災に伴い、復興支援事業として実施

今週の紙面

3面
テレワーク推進特命委員会
所有者不明土地等に関する特命委員会
ポスト2019・2020を見据えた地域スポーツの在り方検討小委員会
「新しい憲法を制定する推進大会」開催案内
情報通信戦略調査会
第1に関する特命委員会
国会の動き
（一部地域は地方版）

2面
「18歳選挙権」をテーマとする全国一斉街頭行動を、4月16日を中心に全国約100カ所で行った。
鈴木馨佑党青年局長
また、全国各地の街

4面
ふるさと紹介
――兵庫県
ITよもやま話
危機に立つ日本の科学技術―第7回

5面
豊田真由子衆院議員「悔い改め」警視庁で謝罪
暮らしの彩
醍醐「問って納」昼の納」②
ウィークリー自民
「決断」―李春鶴訪日―

8面

幸感力

30年前、30年後

新聞出版局次長
渡邉 美樹
参院議員

チャップリンの「人生に必要なもの。それは勇気と想像力、そして少しのお金だ」を、若いころは地で行った。当時の有限会社の資本金300万円を宅配便ドライバーで貯め、起業した。息子とゆっくり向き合うのは休日の週2時間、しかし、その時間を大切にした▼この5月に息子の結婚式と、創業した会社の創業祭がある。共に、約30年たったからこそ感じる、深い幸せがある▼勇気と想像力、政治の道に転身しても必要なものは同じであるが、日々、30年後に何か残せる政治をしているか、自らに問う▼目先の幸せでなく、後で感じる幸せこそ大切に思う。この30年、挑戦と試練の連続だったが「人生はクローズアップで見れば悲劇だが、ロングショットで見れば喜劇だ」チャップリンの言葉通りに感じる▼次の30年の生き方を考える。孫ができたら、その子が大人になるころの日本をより意識した政治をするだろう。30年後、私は88歳。その時はどんな幸せを感じているだろうか。